

分析業務に携わる方はもちろん、企画や現場の方々にも役立つ内容です。AIや統計に関する高度な知識がなくても参加できます。

# 深層学習を用いた少ないデータへの対処と精度向上のポイント

データ拡張における実践的な手法を解説。業務での活用方法を具体的に学ぶことができる！

1名分料金で  
2人目無料【LIVE配信】 セミナーURLはこちら→<https://www.rdsc.co.jp/seminar/251111>

- ◆日時：2025年11月14日（金）13:00～16:00
- ◆本セミナーのアーカイブ配信はございません。
- ◆受講料：1名につき49,500円（税込、資料付）

会員（案内）登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円（税込）から  
・1名で申込の場合、**46,200円（税込）**へ割引になります。  
・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計49,500円（2人目無料）**です。

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】愛知工科大学 工学部 機械システム工学科  
准教授 博士（工学） 豊吉 巧也氏

【ご専門】材料力学、計算力学、機械学習、画像処理

### 【習得できる知識】

限られたデータでも高い予測精度を目指すための  
考え方や手法について学べる

【趣旨】現場で扱うデータが必ずしも十分とは限らない中、限られた情報から価値のある予測や判断を導き出す力が求められています。本セミナーでは、「データが少ない状況でも高精度な予測を目指す」ための考え方とアプローチを、わかりやすく解説します。具体的には、データ拡張における実践的な手法を紹介し、業務での活用方法を具体的に学びます。AIや統計に関する高度な知識がなくても参加できる内容とし、分析業務に携わる方はもちろん、企画や現場の方々にも役立つ内容です。データ活用における柔軟な発想と実践力を養いたい方におすすめのセミナーです。

### 1.優れた予測技術の背景 【プログラム】

- 1-1.どのような技術があるのか
- 1-2.どのようなデータを使っているのか

### 2.予測が上手くいっている理由はなにか

- 2-1.どのように学習させているのか
- 2-2.学習のデータ形式に制約はあるのか

### 3.データが少ないときに隠れている問題点

- 3-1.どこに注目すればよいのか
- 3-2.データを可視化したときの注意点

### 4.データが少ない場合の対処法

- 4-1.単なるデータ拡張ではダメな例
- 4-2.効率的にデータ拡張を行うには

### 5.予測精度を上げるコツ

- 5-1.正規化について
- 5-2.正規化を用いた例

### 6.データ拡張における注意点

- 6-1.データ拡張の判断ポイント
- 6-2.データ拡張の一例

### 7.最新の研究の内容など

- 7-1.最新の研究の内容
- 7-2.デモを用いた事例紹介

『少データ予測精度向上』セミナー申込書 FAX: 03-5857-4812 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒☐LIVE/☐アーカイブ

|       |   |     |  |
|-------|---|-----|--|
| 会社・大学 |   |     |  |
| 住所    | 〒 |     |  |
| 電話番号  |   | FAX |  |

| お名前 | 所属・役職 | E-Mail |
|-----|-------|--------|
| ①   |       |        |
| ②   |       |        |

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>